

地域経済動向レポート

調査時期	2020年7月		対象期間	2020年4～6月		
対象事業所	小規模事業者	商工振興モニター94件 回答90件 (前回99件) 市内金融機関取引先20件 回答17件 (前回14件) 継続調査先90件 回答51件 (前回48件)	業種	小規模回答件数	中企業回答件数	
			建設業	21	2	
			製造業	49	20	
			卸売業	10	3	
	中企業	役員・議員・委員会・部会・ブロック会から 83件 回答32件 (前回41件)	小売業	22	5	
			サービス業	42	1	
			その他	14	1	
		全調査対象287件/回答190件 (66.2%)	全産業合計	158	32	
付帯調査	新型コロナウイルス感染症拡大の影響について					

※ **DI = (増加・好転などの回答割合) - (減少・悪化などの回答割合)**

①市内小規模の**売上DI**は新型コロナウイルスの影響により (前回△42.2→今回△70.9) 前回に比べ更に大きく減少、先行きは全産業回復の見込み。市内中企業の売上DIは (前回△53.7→今回△53.1) ほぼ横ばい、先行きは小規模と同様回復見込み。

中小機構実施の全国小規模の業況判断DIは、1年前より減少が続いているが今回は更に大幅減 (前回△24.7→今回△65.4)、しかし先行きは回復傾向。東海財務局が実施する東海地区 (愛知、岐阜、三重、静岡) 中小企業の業況判断も同様 (前回△27.9→今回△65.4)。

市内小規模業種別の売上DIでは、新型コロナウイルスの影響が顕著で全体的に大幅減。先行きは下降幅の縮小により回復の見通し。特に建設・製造業で大幅な減少。

中企業では、小売・サービス業の減少が顕著。先行き見通しはやや回復傾向。

地域経済動向レポート

②市内小規模の採算DIは、大幅にマイナス幅が拡大（前回△37.3→今回△66.5）。

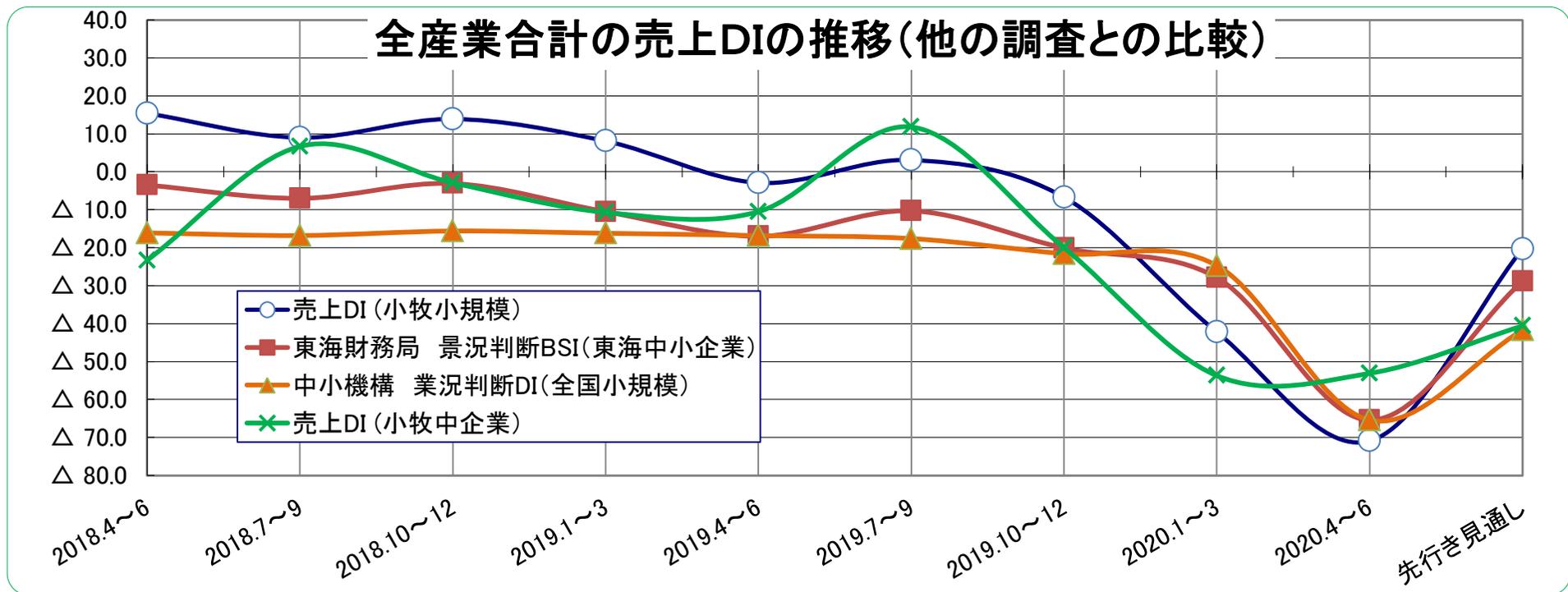
小売業のみマイナス幅が減少しているが、その他の全業種でマイナス幅が大きく拡大。
先行きは全業種回復の見通し。

③市内小規模の資金操りDIは悪化傾向（前回△29.2→今回△34.8）。

製造業が大きく悪化、建設・その他はマイナス幅が拡大しているが、卸・小売・サービス業では
マイナス幅が縮小傾向。先行きは卸売業以外は回復の見通し。

④市内小規模の従業員DIは、6.9ポイント改善（前回△5.0→今回1.9）。

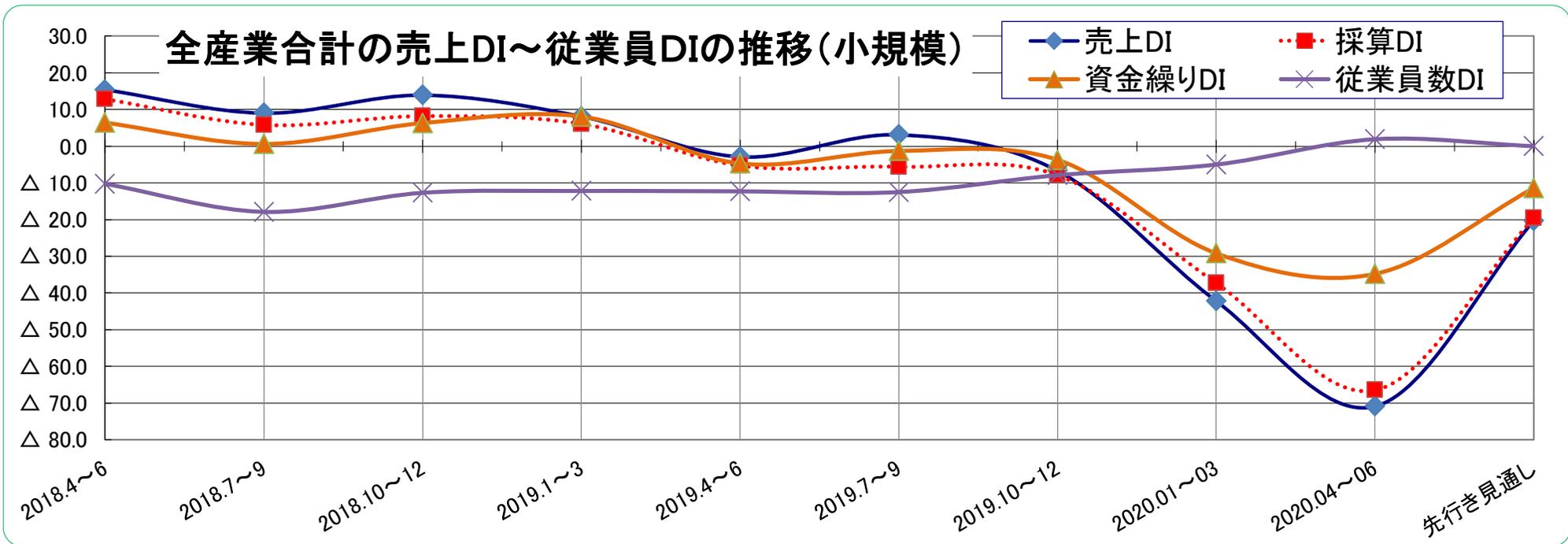
新型コロナウイルスの影響により全体的に事業が停滞しているため人員は過剰気味。先行きも
この傾向は続くが、小売・サービス業で不足の見通し。



●全産業合計の売上DI推移

調査実施月	2018.7	2018.10	2019.1	2019.4	2019.7	2019.10	2020.01	2020.04	2020.07	
調査期間	2018.4~6	2018.7~9	2018.10~12	2019.1~3	2019.4~6	2019.7~9	2019.10~12	2020.1~3	2020.4~6	先行き見通し
売上DI (小牧小規模)	15.4	9.0	13.9	8.1	△ 2.9	3.1	△ 6.7	△ 42.2	△ 70.9	△ 20.3
売上DI (小牧中企業)	△ 23.3	6.7	△ 2.9	△ 10.7	△ 10.5	11.8	△ 20.0	△ 53.7	△ 53.1	△ 40.6
中小機構 業況判断DI (全国小規模)	△ 16.1	△ 16.8	△ 15.6	△ 16.2	△ 16.8	△ 17.6	△ 21.6	△ 24.7	△ 65.4	△ 41.7
東海財務局 景況判断 BSI (東海中小企業)	△ 3.5	△ 7.0	△ 3.1	△ 10.5	△ 17.0	△ 10.3	△ 20.1	△ 27.9	△ 65.4	△ 28.8

* 東海財務局 法人企業景気予測調査の「中小企業」の定義：資本金1千万以上1億円未満の企業



●全DIの推移

調査実施月	2018.07	2018.10	2019.1	2019.4	2019.7	2019.10	2020.01	2020.04	2020.07 (小規模)		2020.07 (中企業)	
調査期間	2018.4~6	2018.7~9	2018.10~12	2019.1~3	2019.4~6	2019.7~9	2019.10~12	2020.01~03	2020.04~06	先行き見通し	2020.04~06	先行き見通し
売上DI	15.4	9.0	13.9	8.1	△ 2.9	3.1	△ 6.7	△ 42.2	△ 70.9	△ 20.3	△ 53.1	△ 40.6
採算DI	12.8	5.8	8.2	6.1	△ 5.3	△ 5.6	△ 7.9	△ 37.3	△ 66.5	△ 19.6	△ 34.4	△ 28.1
資金繰りDI	6.4	0.6	6.3	8.1	△ 4.7	△ 1.3	△ 3.7	△ 29.2	△ 34.8	△ 11.4	△ 21.9	△ 25.0
従業員数DI	△ 10.3	△ 17.9	△ 12.7	△ 12.2	△ 12.3	△ 12.5	△ 7.9	△ 5.0	1.9	0.0	6.3	6.3

地域経済動向レポート

●売上DIの推移（小規模）

調査実施月	2018.7	2018.10	2019.1	2019.4	2019.7	2019.10	2020.01	2020.04	2020.07	
調査期間	2018.4~6	2018.7~9	2018.10~12	2019.1~3	2019.4~6	2019.7~9	2019.10~12	2020.01~03	2020.04~06	先行き見通し
全産業	15.4	9.0	13.9	8.1	△ 2.9	3.1	△ 6.7	△ 42.2	△ 70.9	△ 20.3
建設業	16.7	16.1	24.1	48.3	20.0	13.6	15.4	△ 25.9	△ 85.7	△ 19.0
製造業	32.4	6.3	15.2	△ 6.7	△ 28.9	△ 2.6	△ 29.4	△ 57.1	△ 87.8	△ 28.6
卸売業	△ 6.7	6.7	△ 13.3	△ 16.7	△ 14.3	△ 27.8	△ 16.7	△ 45.0	△ 60.0	△ 50.0
小売業	△ 20.0	△ 40.9	△ 18.2	△ 9.5	△ 4.3	△ 10.0	△ 52.4	△ 60.0	△ 50.0	△ 18.2
サービス業	24.3	31.4	31.6	11.4	17.9	26.3	21.6	△ 47.1	△ 66.7	△ 11.9
その他	20.0	19.0	19.0	0.0	△ 8.0	0.0	9.1	△ 16.0	△ 42.9	0.0

売上DIは、新型コロナウイルスの影響が顕著で全体的に大幅減。先行きは下降幅の縮小により回復の見通し。特に建設・製造業で大幅な減少。

●売上DIの推移（中企業）

調査実施月	2018.7	2018.10	2019.1	2019.4	2019.7	2019.10	2020.01	2020.04	2020.07	
調査期間	2018.4~6	2018.7~9	2018.10~12	2019.1~3	2019.4~6	2019.7~9	2019.10~12	2020.01~03	2020.04~06	先行き見通し
全産業	△ 23.3	6.7	△ 2.9	△ 10.7	△ 10.5	11.8	△ 20.0	△ 53.7	△ 53.1	△ 40.6
建設業	△ 100.0	0.0	50.0	100.0	100.0	100.0	33.3	△ 33.3	0.0	△ 100.0
製造業	△ 16.7	15.8	5.3	△ 35.3	△ 17.4	△ 5.6	△ 47.1	△ 75.0	△ 50.0	△ 65.0
卸売業	0.0	△ 100.0	△ 100.0	0.0	△ 66.7	0.0	0.0	△ 50.0	△ 66.7	0.0
小売業	△ 33.3	25.0	20.0	0.0	0.0	50.0	△ 40.0	△ 50.0	△ 80.0	20.0
サービス業	△ 40.0	0.0	△ 66.7	66.7	33.3	33.3	33.3	0.0	△ 100.0	100.0
その他	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	△ 33.3	0.0	0.0

地域経済動向レポート

●採算DIの推移（小規模）

調査実施月	2018.7	2018.10	2019.1	2019.4	2019.7	2019.10	2020.01	2020.04	2020.07	
調査期間	2018.4~6	2018.7~9	2018.10~12	2019.1~3	2019.4~6	2019.7~9	2019.10~12	2020.01~03	2020.04~06	先行き見通し
全産業	12.8	5.8	8.2	6.1	6.1	△ 5.6	△ 7.9	△ 37.3	△ 66.5	△ 19.6
建設業	13.3	9.7	13.8	27.6	27.6	9.1	7.7	△ 18.5	△ 76.2	△ 14.3
製造業	29.4	9.4	6.1	△ 10.0	△ 10.0	△ 7.7	△ 35.3	△ 51.4	△ 85.7	△ 32.7
卸売業	6.7	0.0	△ 13.3	8.3	8.3	△ 22.2	△ 8.3	△ 45.0	△ 70.0	△ 40.0
小売業	△ 15.0	△ 27.3	△ 9.1	4.8	4.8	△ 20.0	△ 47.6	△ 45.0	△ 36.4	△ 18.2
サービス業	21.6	22.9	18.4	5.7	5.7	5.3	18.9	△ 44.1	△ 57.1	△ 7.1
その他	0.0	4.8	19.0	0.0	0.0	△ 8.7	9.1	△ 16.0	△ 57.1	△ 7.1

採算DIは大幅にマイナス幅が拡大（前回△37.3→今回△66.5）。小売業のみマイナス幅が減少しているが、その他の全業種でマイナス幅が大きく拡大。先行きは全業種回復の見通し。

●採算DIの推移（中企業）

調査実施月	2018.7	2018.10	2019.1	2019.4	2019.7	2019.10	2020.01	2020.04	2020.07	
調査期間	2018.4~6	2018.7~9	2018.10~12	2019.1~3	2019.4~6	2019.7~9	2019.10~12	2020.01~03	2020.04~06	先行き見通し
全産業	△ 36.7	△ 10.0	2.9	△ 10.7	2.6	17.6	△ 17.1	△ 34.1	△ 34.4	△ 28.1
建設業	△ 100.0	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0	33.3	△ 33.3	0.0	△ 50.0
製造業	△ 27.8	△ 10.5	5.3	△ 41.2	△ 4.3	11.1	△ 35.3	△ 40.0	△ 30.0	△ 45.0
卸売業	0.0	△ 50.0	△ 33.3	50.0	△ 33.3	20.0	△ 20.0	△ 25.0	△ 33.3	0.0
小売業	△ 66.7	△ 25.0	0.0	25.0	28.6	33.3	△ 20.0	△ 50.0	△ 60.0	0.0
サービス業	△ 60.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	△ 100.0	100.0
その他	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	△ 33.3	0.0	0.0

地域経済動向レポート

●資金繰りDIの推移（小規模）

調査実施月	2018.7	2018.10	2019.1	2019.4	2019.7	2019.10	2020.01	2020.04	2020.07	
調査期間	2018.4~6	2018.7~9	2018.10~12	2019.1~3	2019.4~6	2019.7~9	2019.10~12	2020.01~03	2020.04~06	先行き見通し
全産業	6.4	0.6	6.3	8.1	△ 4.7	△ 1.3	△ 3.7	△ 29.2	△ 34.8	△ 11.4
建設業	6.7	△ 3.2	0.0	20.7	12.0	18.2	3.8	△ 18.5	△ 28.6	9.5
製造業	8.8	3.1	15.2	10.0	△ 21.1	△ 7.7	△ 14.7	△ 34.3	△ 61.2	△ 24.5
卸売業	6.7	△ 13.3	△ 6.7	16.7	△ 9.5	△ 5.6	△ 4.2	△ 25.0	0.0	△ 40.0
小売業	△ 15.0	△ 9.1	0.0	0.0	8.7	△ 15.0	△ 19.0	△ 35.0	△ 27.3	0.0
サービス業	13.5	14.3	7.9	0.0	△ 5.1	0.0	5.4	△ 38.2	△ 21.4	△ 4.8
その他	10.0	0.0	14.3	4.8	△ 4.0	4.3	4.5	△ 20.0	△ 28.6	△ 14.3

資金繰りDIでは悪化傾向（前回△29.2→今回△34.8）。製造業が大きく悪化、建設・その他はマイナス幅が拡大しているが、卸・小売・サービス業ではマイナス幅が縮小傾向。先行きは卸売業以外は回復の見通し。

●資金繰りDIの推移（中企業）

調査実施月	2018.7	2018.10	2019.1	2019.4	2019.7	2019.10	2020.01	2020.04	2020.07	
調査期間	2018.4~6	2018.7~9	2018.10~12	2019.1~3	2019.4~6	2019.7~9	2019.10~12	2020.01~03	2020.04~06	先行き見通し
全産業	△ 13.3	△ 3.3	△ 2.9	3.6	△ 13.2	△ 2.9	△ 5.7	△ 14.6	△ 21.9	△ 25.0
建設業	△ 100.0	100.0	50.0	100.0	100.0	△ 100.0	33.3	0.0	50.0	50.0
製造業	△ 11.1	△ 10.5	△ 5.3	△ 23.5	△ 21.7	△ 11.1	△ 17.6	△ 20.0	△ 25.0	△ 45.0
卸売業	0.0	0.0	0.0	50.0	△ 33.3	0.0	△ 20.0	0.0	0.0	0.0
小売業	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	33.3	0.0	△ 16.7	△ 40.0	0.0
サービス業	△ 20.0	0.0	△ 33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	△ 20.0	△ 100.0	0.0
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0

地域経済動向レポート

従業員数DIの不足感が強い場合マイナス値になる様変更しました。

●従業員DIの推移（小規模）

調査実施月	2018.7	2018.10	2019.1	2019.4	2019.7	2019.10	2020.01	2020.04	2020.07	
調査期間	2018.4~6	2018.7~9	2018.10~12	2019.1~3	2019.4~6	2019.7~9	2019.10~12	2020.01~03	2020.04~06	先行き見通し
全産業	△ 10.3	△ 17.9	△ 12.7	△ 12.2	△ 12.3	△ 12.5	△ 7.9	△ 5.0	1.9	0.0
建設業	△ 23.3	△ 19.4	△ 20.7	△ 24.1	△ 20.0	△ 31.8	△ 11.5	△ 3.7	0.0	9.5
製造業	△ 2.9	△ 12.5	△ 3.0	△ 3.3	△ 2.6	△ 12.8	△ 8.8	△ 5.7	10.2	8.2
卸売業	0.0	△ 26.7	△ 13.3	△ 8.3	△ 14.3	△ 11.1	△ 8.3	0.0	0.0	0.0
小売業	△ 10.0	△ 13.6	△ 9.1	△ 14.3	△ 13.0	△ 10.0	△ 14.3	△ 10.0	△ 9.1	△ 9.1
サービス業	△ 5.4	△ 20.0	△ 13.2	△ 5.7	△ 17.9	△ 7.9	△ 2.7	△ 5.9	2.4	△ 7.1
その他	△ 20.0	△ 19.0	△ 19.0	△ 19.0	△ 8.0	△ 4.3	△ 4.5	△ 4.0	△ 7.1	△ 7.1

従業員DIは6.9ポイント改善（前回△5.0→今回1.9）。新型コロナウイルスの影響により全体的に事業が停滞しているため人員は過剰気味。先行きもこの傾向は続くが、小売・サービス業で不足の見通し。

●従業員DIの推移（中企業）

調査実施月	2018.7	2018.10	2019.1	2019.4	2019.7	2019.10	2020.01	2020.04	2020.07	
調査期間	2018.4~6	2018.7~9	2018.10~12	2019.1~3	2019.4~6	2019.7~9	2019.10~12	2020.01~03	2020.04~06	先行き見通し
全産業	△ 46.7	△ 30.0	△ 52.9	△ 35.7	△ 42.1	△ 47.1	△ 31.4	△ 17.0	6.3	6.3
建設業	△ 100.0	0.0	△ 50.0	0.0	△ 100.0	△ 100.0	33.3	△ 33.3	0.0	0.0
製造業	△ 44.4	△ 31.6	△ 57.9	△ 41.2	△ 30.4	△ 44.4	△ 29.4	△ 5.0	15.0	15.0
卸売業	△ 50.0	0.0	0.0	△ 100.0	△ 100.0	△ 60.0	△ 60.0	△ 25.0	△ 33.3	△ 33.3
小売業	△ 66.7	△ 50.0	△ 80.0	0.0	△ 57.1	△ 66.7	△ 60.0	△ 16.7	0.0	0.0
サービス業	△ 40.0	△ 33.3	△ 33.3	△ 33.3	△ 33.3	0.0	△ 33.3	△ 40.0	0.0	0.0
その他	0.0	0.0	△ 50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	△ 33.3	0.0	0.0

地域経済動向レポート

業況感と業界として当面している問題等に関する声（小規模）

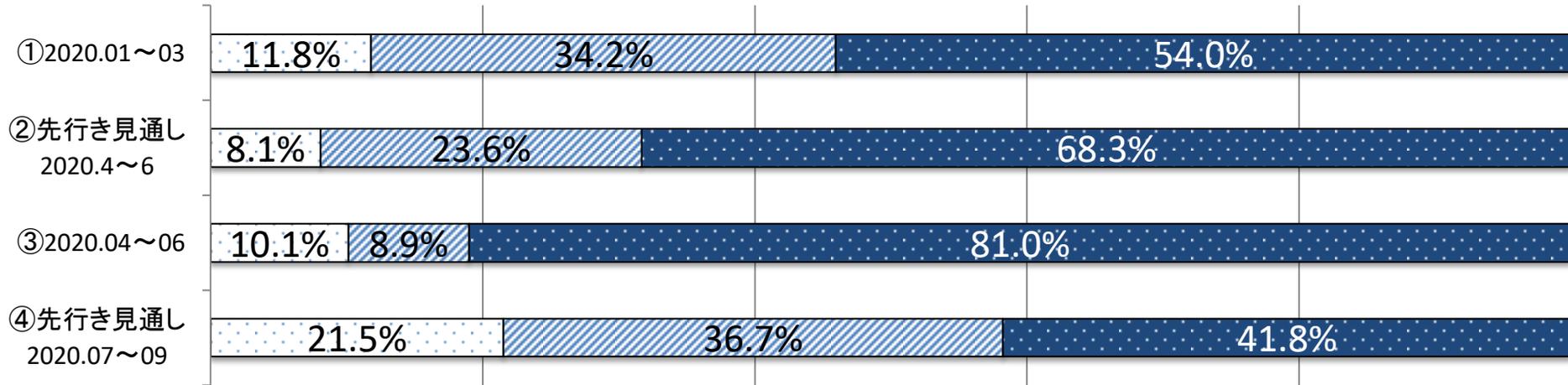
建設	客先に設置工事をする際、「家に入ってきてほしくない」と言われ続けて工事の延期ばかりだった。延期が複数回続いて消滅した仕事もある。パートさんの給料をねん出するのがつらい。
製造	コロナで受注が大幅減。商品流通（サプライチェーン）にも変化があった。 売上減少は利益の減少となり、採算や給与支払いが負担。米中の経済問題が回復しないと売上増は見込めないかも。
卸売	マスク特需により前年より大幅増収。しかし今後は個人消費が低迷か。 各種イベントが中止になり売上が激減。若干回復傾向に向かっているとは思いますが、以前のように盛んに行われるとは思えない。
小売	食品小売りはコロナで売上増。 コロナによりステイホームが推進され、自宅で家庭菜園、園芸をする人が増えたため増収。客層も若い人が増え、HP閲覧件数も増えている。
サービス	休業協力・時間短縮営業により売上減少。テイクアウト対応だけでは売上維持には全くならなかった。 持続化給付金や国金の貸付のおかげで資金繰りは好転。
その他	不動産の売買が減少。依頼数が減り土地の動きが悪くなった。

業況感と業界として当面している問題等に関する声（中企業）

建設	業界自体は人手不足、価格競争等が厳しい。 コロナの影響で設備投資の減少や全体にマイナス成長になることを危惧している。
製造	自動車関連の落ち込みが激しかったが徐々に回復の傾向あり。半導体関連は上向き。 先行き不透明で情報も錯綜しており状況は最悪。SDGsによるリサイクル使用の機運が高まることに期待（特に自動車業界）。
卸売	コロナによるライフスタイルの見直しに商機があるとみている顧客も少なくない。しかし業績悪化が長引く可能性もあり、収入減による消費への影響も無視できないと思われる。
小売	来店客数の減少、商品の入荷遅れ。 「巣ごもり」という新しい生活スタイルが出てきた。
サービス	コロナウイルスが今後どうなるかまだ分からないので見通しが立たない状況。 営業時間の制限や宴会等の減少など影響は大きい。
その他	新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、売上が激減するほど資金繰りが悪化した、もしくは予防的な資金確保のため企業等への貸出が増加している。 不動産は物件の借り手の状況が良くない。

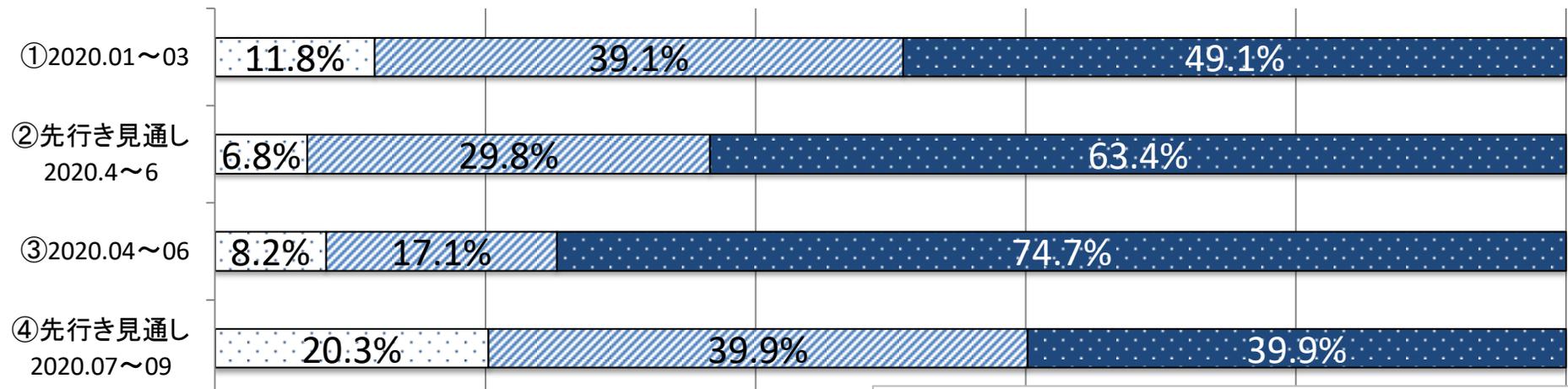
小規模の売上(回答割合)

□ 増加 ▨ 不変 ■ 減少



小規模の採算(回答割合)

□ 好転 ▨ 不変 ■ 悪化



注 前回調査①②の回答件数161 今回調査③④の回答件数158